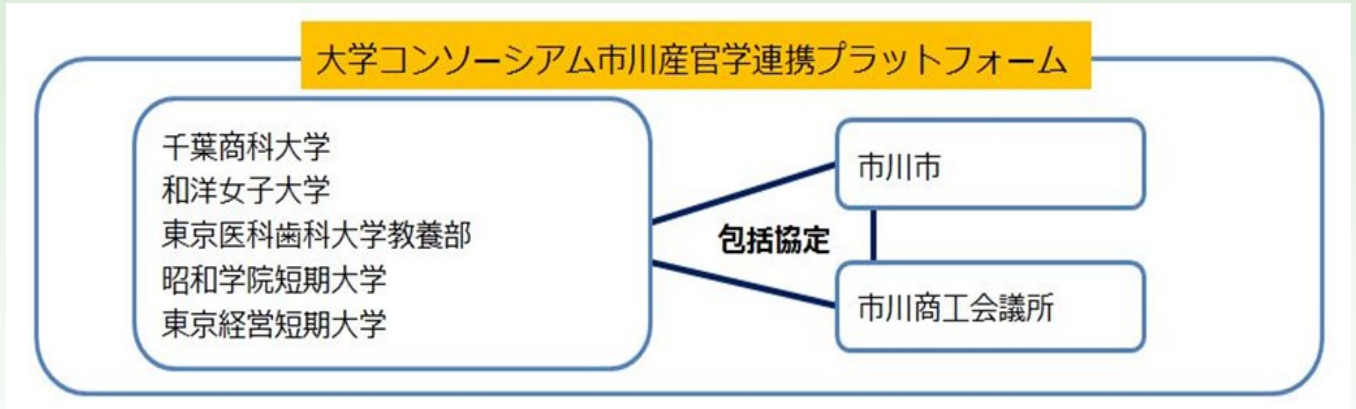


『大学コンソーシアム市川』産官学連携プラットフォームのご案内

(2018年11月設立)

～首都近郊特有の地域課題解決へ向けた「地域つながり力」を持つ人材の育成～



◆ビジョン(目的) 「地域つながり力」を持った人材を育成

市川市と各大学・短大間の連携協力体制を強化し、首都近郊地域特有の地域課題に対し協働して取り組み、各高等教育機関のリソースを共同活用し、「ゆとりある子育て環境」「高齢化社会に対応した地域医療・福祉サービス」「現代社会にあった都市型ビジネスの展開」等の具体的課題を実践的な学びの中で解決する。

◆本プラットフォームの取組目標

- ①経営マインドを持ち地域活性化に貢献する人材の育成
- ②ゆとりのある子育て環境の実現と人材の育成
- ③少子高齢化社会に対応できる地域医療・福祉
- ④現代社会のニーズにあった都市型ビジネスの展開
- ⑤在留外国人の増加に対応した地域づくりと国際化への対応
- ⑥自然エネルギーの活用・資源リサイクルとSDGsへの貢献
- ⑦地域コミュニティの再生と都市的無関心への対策の立案・実施
- ⑧人生100年時代に向けた生涯学習への対応
- ⑨地域文化資産の利活用に向けた協働
- ⑩都市型災害に強い地域づくりと災害時の相互連携
- ⑪都市部女性のキャリアパス構築支援
- ⑫地域つながり力の素質をもった優秀な学生の確保



◆運営体制

本コンソーシアムは推進委員会を立ち上げ、教育活動、学生募集、キャリア支援、研究活動、地域支援、地域マネジメントの各部会を設置し、市川市、市川商工会議所と連携して、市川市の施策推進及び課題解決、地域産業の振興、人材の育成、学生のキャリア支援、生涯学習及び社会人の学び直しの機会の提供等の各事業を行います。



◆取組内容紹介

授業科目「市川学」の共同開発

大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォームに参加している5大学では、地元を知り、地域活性化に貢献する人材を育成するため、「市川学」という授業科目を共同開発しています。「市川学」では市川の歴史、文学、民俗、産業、自然環境、産業、社会問題等をテーマに各大学の教員がオムニバス形式で講義を行うと共に、テーマに則した市川市内の施設、企業、団体等を見学することになっています。

キッズビジネスタウン®いちかわ

千葉商科大学が2003年から行っている「キッズビジネスタウン®いちかわ(地域の小学生児童や幼児に向けたイベント)」にプラットフォーム形成大学・短大の教職員・学生がスタッフとして参加しました。



■連絡先 大学コンソーシアム市川事務局（千葉商科大学内）

〒272-8512千葉県市川市国府台1-3-1

電話：047（320）8667

Fax：047（373）9958

E-mail：jim-consortium-ichikawa@cuc.ac.jp